

■福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告

整理番号	7	議員名	木村 隆	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	【福島町地域材活用住宅助成事業の検討】 当初、地域材活用住宅助成事業は平成27年からの実施を計画していたはずである。しかし、計画を1年延ばして平成28年に変更しています。本年度、どのように検討していくのか。町長の意気込みが伝わってきません。北海道からの派遣職員も含めて、積極的に取り組んではどうか。				
取り組み状況	地域材を活用した住宅建設の助成制度について、本年2月9日に福島町建設協会との意見交換会を実施、また、4月27日開催の林業振興協議会において制度創設の取り組み状況を説明し、現在は、森林組合と木材の流通経路確立に向けた協議を進めております。また、定住促進住宅等奨励事業等、他の補助制度との連携についても、関係課と調整を進めている状況であります。				

整理番号	8	議員名	平沼 昌平	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	【教育費・校歌のCD化について】 各学校校歌のCD化に取り組む姿勢はあるのか。時間的なことも含めて確認したい。CD(校歌)の提供により、福島町を離れている札幌及び北海道福島会会員等の郷土愛がより深まることも期待できると思います。				
取り組み状況	各学校校歌のCD化については、町村合併60周年の記念事業として、校歌CD(1,500枚)の作製費用41万円を、6月会議に補正計上しております。完成は、12月を目途としております。				

整理番号	9	議員名	溝部 幸基	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	【歳入・留保財源の考え方について】 町はこれまで、補正財源の留保は主に交付税で措置し、交付税額が決定しても、全額を予算化することなく、補正額に合わせて交付税を補正財源とする方法をとっております。本来、交付税を留保財源とする想定は無く、地方の固有財源である主旨から、財源調整は、町税、財政調整基金を以って対応し、交付税は決定した段階で全額予算化し、その額を議会及び町民に示すべきと考えます。初めての議論ではあるが、H27年度の交付税が確定した段階で整理する考えはないか。				
取り組み状況	財源調整を、町税とすべきか財政調整基金とすべきか、管内各町の対応を調査しております。財政調整基金とした場合の積立金の処分議決の関係もあるため、平成28年度の当初予算に向けて検討すると答弁しておりますが、今年度の普通交付税の決定後に整理したいと考えております。				

整理番号	10	議員名	川村 明雄	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	【水道料金の見直しについて】 昨年の9月会議における水道料金(営業用)の改定についての一般質問に対して、町長から全体の料金体系の見直しを検討するとの答弁をいただいています。町長は、このことについて担当課に対しどのように指示しているのか。				
取り組み状況	人口減少に伴い、年々給水収益が減少傾向にあります。現在は安定した経営状況であり、福島町総合計画前期実施計画期間内での料金改定は必要ないものと考えております。しかし、現行の料金体系決定時と比べ町民の生活様式が変化しているため、次期、料金改定に併せて料金体系の見直しを行ってまいります。				

整理番号	11	議員名	平沼 昌平	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	【文化財保護費の旅費補正について】 これまで町内で出土した遺跡の保存展示等の進めたい方向性をどのように考えているのか。				
取り組み状況	平成27年4月、教育委員、社会教育委員、文化財調査委員等11名による北海道埋蔵文化財センター等の視察を実施しました。帰町後、教育委員協議会、社会教育委員会議、文化財調査委員会議を開催し、各委員から意見をいただいた上で、平成27年5月21日開催の総務教育常任委員会(町内埋蔵文化財等の活用方法等について)において、展示や活用、保管計画等について提案したところです。				

初議会(定例会9月会議)を開催します

日時 9月1日(火) 午後1時30分

9月1日から改選後の議員の任期がスタートします。これから議会が活動するために必要な事項等を決める会議です。ぜひ、初議会において下さい。

<初議会で決める主なこと>

- 議長選挙 ○副議長選挙 [議長及び副議長の選挙に伴い、それぞれの職を志す議員の所信表明を行います。]
 - 常任委員・議会運営委員の選任及び各委員会の正・副委員長の互選
 - 議会選出各種委員などの選挙及び選任(一部事務組合・広域連合の議会議員、監査委員)
- ※会議はインターネットで放映(議会ホームページ)しています。ぜひ、ご覧下さい。

お問い合わせ先 議会事務局 (☎47-2215)